

上尾市行政改革プラン(第10次)(案) 市民コメントの意見要旨と市の考え方 一覧表

◎意見募集期間 令和7年12月9日～令和8年1月8日

◎応募意見状況 応募者数 2名 意見数 6件

No.	ページ	項目	ご意見要旨	市の考え方
1	P7	第10次行政改革実施計画>基本方針1 社会の変化に対応した市民サービスの向上 >1 上尾市ICT化推進計画の着実な実施	ICT化の推進は大切だが、同時にオンライン手続などに不慣れな市民や、外国人の方への丁寧な対応についても「市民サービスの向上」として位置づけてほしい。	上尾市ICT化推進計画では、誰もがいつでもどこでも快適に情報を利活用できる環境整備を課題として掲げており、当該計画を着実に進めていくことで、市民サービスの向上を図ってまいります。
2	P7	第10次行政改革実施計画>基本方針1 社会の変化に対応した市民サービスの向上 >3 総合的なコールセンターの導入	「一元的に回答できる総合的なコールセンター」の設置により、市民の問い合わせに対する対応が向上するのか大変疑問。 市職員のマンパワーが最終的には市民サービス向上につながるのではないだろうか。P10の12「組織・人員配置の見直し」にもかかわるが、人員を減らしていく適正化ではなく、余裕をもって市民とかかわれる適正な人員を確保してほしい。	総合的なコールセンターの設置により、担当課への転送なしに定型的な問い合わせへの回答が可能となり、市民の待ち時間の短縮や複数の問い合わせへの即時回答ができるようになること等を想定しております。 先行他市の実施状況からみても、市民サービスの向上に寄与する取組と考えております。 また、人員については、安定的に行政サービスを提供できる体制の確保に努めてまいります。
3	P8	第10次行政改革実施計画>基本方針2 効率的・効果的な行政運営 >6 所管業務の見直し	所管業務の見直しが具体性に欠けている。職員の確保は困難だからスリム化ではなく、確保する努力こそしてほしい。	改革戦略に沿って取組を推進するとともに、安定的に行政サービスを提供できる人員体制の確保に努めてまいります。

No.	ページ	項目	ご意見要旨	市の考え方
4	P9	第10次行政改革実施計画>基本方針2 効率的・効果的な行政運営>7 民間活力の活用	何でも民間活力を活用ではなく、公の力こそ発揮してほしい。	本取組の趣旨は、「現状と課題」のとおりとなりますが、いただいたご意見については、今後の参考とさせていただきます。
5	P9	第10次行政改革実施計画>基本方針2 効率的・効果的な行政運営>9 税外収入の更なる確保	税外収入確保のネーミングライツだが、公共施設の名前がまるで企業のホールかのような名前になったり、ころころ変わるのわかりづらい。ネーミングライツはそれほどの税外収入にもならず、市民や市外からくる人がわかりにくくなるだけなので、もうやめてほしい。	施設の愛称については、様々なご意見を踏まえ、新たにネーミングライツを導入する施設については、正式名称を愛称に含むこととし、各施設が認識できるよう配慮しております。 また、ネーミングライツ料は、公共施設等の運営及び維持管理に活用しており、歳入確保策の一つとして、引き続き取り組んでまいります。
6	P11	第10次行政改革実施計画>SDGsについて	特に、16項目のうちすべてが該当し、毎日の日常生活にとってはとても欠かせない飢餓をゼロに目指して貧困をなくすことがとても重要なことであり、又、クリーンエネルギー化も人や環境に優しいコストのかからない快適で安全な水やトイレなども重要視されなければならないことが大切だと思います。	ご意見として承ります。